

目次 Contents

行政情報

- 横手市長選挙 2
- 五十嵐市長抱負を語る
- 市議会議員選挙
- 行政情報便

カメラスケッチ

- NEWS東西南北 8

えがおの交差点

10

くらしの情報

12

情報information

- お知らせ 14
- いどばたプラザ

ぶらり横手

- 増田ふれあいプラザ 18

夫婦愛

仲むつまじく金婚を迎えられた小田嶋さんご夫妻（11頁笑顔の交差点で紹介）。



新横手市 初代市長に

五十嵐忠悦氏

投票率は84.03% 関心の高さを示す

10月1日に誕生した新横手市の市長選挙が10月23日に執行され、旧横手市長を務めていた五十嵐忠悦氏が当選を果たしました。この選挙には3氏が立候補。16日から22日まで7日間、選挙戦を繰り広げました。投票は一部の地域を除き午前7時から午後7時まで、市内99か所の投票所で実施され、午後8時15分から横手体育館で開票作業が行われました。その結果、五十嵐氏が有効投票数72,137票の約44%にあたる31,886票を獲得し、初代横手市長の座に就きました。

横手市長選挙結果（横手市選挙管理委員会発表）

五十嵐 忠悦	31,886票
柿崎 幹夫	25,514票
永瀬 良孝	14,737票
有効投票数／72,137票 無効投票数／1,120票 持ち帰り・不受理／なし 投票率／84.03%	

地域別投票状況（横手市選挙管理委員会発表）

地名	有権者数	投票者数	投票率
横手	32,492	25,918	79.77
増田	7,159	5,855	81.79
平鹿	12,087	10,524	87.07
雄物川	9,150	7,999	87.42
大森	6,342	5,648	89.06
十文字	11,602	9,831	84.74
山内	3,669	3,293	89.75
大雄	4,677	4,189	89.57



出迎えた職員から花束を受け取る
五十嵐忠悦横手市長

就任インタビュー

新横手市の初代市長に就任した五十嵐忠悦氏に、今後のまちづくりの抱負を語っていただきました。

新たな気持ちで市政運営を

8市町村の合併により誕生した新横手市の初代市長として、まず始めに「市民の皆さんの『夢あふれる暮らし』のために努力していきたい」ということを述べたいと思います。

旧横手市の市長として8年半の行政経験があるわけですが、その延長線上にある市政運営ではなく、全く新しい仕事に就くという気持ちで、さまざまな政策を実現していきたいと考えています。

地域が抱える不安の解消を

新市発足までに続けられてきた合

併協議の中で、合併後に調整するとした項目については、すみやかに協議を進め、その姿を市民の皆さんに示したいと思います。少子化対策や除雪の問題等、それぞれの地域が抱える悩みや不安については、地域協議会の機能を最大限活用し、皆さんの声を直接聞き、市政運営に反映させることが不可欠です。

市民と行政、双方の話し合いのもとで政策を展開できれば、これまでより数段階の高いサービスを提供できるものと考えます。

「雇用問題」を政策の核に

山積する課題の中で、政策の「核

としたいのが雇用問題です。

働く場の不足は、若者の都会への流出を生み、人口の減少や少子化問題へも発展するなど、その影響は図りしれません。しかし、逆に言うところ雇用対策への取り組みは、たくさん可能性を秘め、さまざまな問題が解決する糸口であるとも言えます。主力産業である農業はもちろん、商業や観光など、考え得る全ての分野に、あらゆる政策を活用し、雇用環境を整備していくことが急務であると考えています。

市民と行政の相互理解が不可欠

ご承知のとおり、私たちを取り巻く経済情勢は、高度経済成長や安定成長といったものではなく、バラ色の市政運営を展開できる環境にはあ

りません。これまでよりサービスが向上するものもあれば、負担が増えるものもあると思います。市民と行政の相互理解のもと、「何が必要か」「何ができるのか」を見きわめることが重要であり、身の丈にあったサービスに満足感を得ていただくことが必要であると考えます。

これからのまちづくりは、市民の皆さんと行政との「協働のまちづくり」が基調になります。互いに知恵を出し合い、喜びも苦しみも分かち合うことができたなら、すばらしいまちづくりができるのではないでしようか。

光り輝く市を目指し、新横手市の「新しいまちづくり」を市民の皆さんと一緒に進めていきたいと思ひます。



昭和22年7月18日横手市生まれ。県立横手高等学校、武蔵大学経済学部卒。平成9年4月に旧横手市長に就任。以来17年9月までの8年6か月間市長を務める。横手市出身。58歳。

光り輝く市を目指し
協働のまちづくりを

横手市議会議員一般選挙 開票結果

候補者名	得票数	地域名
赤川堅一郎	2,362.000	(横手)
土田百合子	2,107.806	(横手)
木村清貴	2,088.844	(山内)
石山米男	1,603.000	(増田)
齋藤光司	1,579.548	(十文字)
佐々木喜一	1,561.357	(増田)
奥山豊	1,560.000	(大雄)
佐藤誠洋	1,451.367	(平鹿)
高橋大実	1,412.867	(十文字)
柿崎勉	1,397.313	(横手)
塩田功	1,335.000	(雄物川)
佐藤功	1,301.038	(横手)
菅篤司	1,274.000	(大雄)
阿部正夫	1,273.363	(大森)
堀田賢逸	1,272.478	(平鹿)
佐藤忠久	1,246.751	(大森)
田中敏雄	1,210.000	(横手)
立身万千子	1,181.000	(横手)
佐藤清春	1,180.552	(雄物川)
菅原恵悦	1,170.000	(十文字)
小笠原恒男	1,168.000	(雄物川)
寿松木孝	1,137.856	(大雄)
播磨博一	1,112.000	(雄物川)
高安進一	1,107.000	(大森)
土田祐輝	1,088.193	(横手)
柿崎孝一	1,076.686	(十文字)
佐藤徳雄	1,071.223	(平鹿)
石井正志	1,058.000	(横手)
高橋勝義	1,054.262	(横手)
阿部信孝	1,031.636	(横手)
近江湖静	1,027.000	(横手)
佐々木誠	1,021.043	(十文字)
高橋謙	1,013.491	(十文字)
上田隆	963.000	(大森)
小沢秀宏	956.000	(雄物川)
伊藤裕文	952.286	(横手)
鈴木勝雄	940.143	(横手)
松澤武弘	926.000	(平鹿)
高村功	911.842	(横手)
石橋嘉雄	909.776	(雄物川)
東海林順一	903.000	(平鹿)
遠藤忠裕	898.000	(平鹿)
梅津克義	875.363	(十文字)
高橋聖悟	875.014	(横手)
春日清孝	866.155	(横手)
小林勇治	858.000	(増田)
小野正伸	857.000	(横手)
菅森真雄	845.000	(横手)
齊藤勇	822.451	(十文字)
佐藤勇蔵	807.429	(大森)
深澤重俊	802.000	(平鹿)
黒澤正巳	796.568	(横手)
加藤完二	782.000	(横手)
眞田廣志	781.000	(雄物川)
谷藤清人	763.000	(山内)
佐藤昇悟	735.212	(大森)
高山昭信	703.000	(十文字)
佐藤幸男	675.031	(横手)
武内竹蔵	653.000	(平鹿)
松井隆一	647.000	(増田)
石橋一則	644.350	(横手)
樋渡哲男	614.000	(山内)
佐藤良一	592.783	(雄物川)
佐藤邦雄	587.768	(十文字)
中村良夫	568.872	(山内)
小林昭一	538.000	(平鹿)
菊地謙逸	536.241	(平鹿)
佐々木一志	467.599	(平鹿)
菊地円藏	433.279	(十文字)
福田清広	393.000	(大森)
伊藤政美	221.353	(横手)
木元準一郎	219.000	(増田)
伊藤和夫	205.790	(増田)



佐藤 清春 氏



立身 万千子 氏



田中 敏雄 氏



寿松木 孝 氏



小笠原 恒男 氏



菅原 恵悦 氏



土田 祐輝 氏



高安 進一 氏



播磨 博一 氏



石井 正志 氏



佐藤 徳雄 氏



柿崎 孝一 氏



近江 湖静 氏



阿部 信孝 氏



高橋 勝義 氏



上田 隆 氏



高橋 謙 氏



佐々木 誠 氏



赤川 堅一郎 氏



石山 米男 氏



奥山 豊 氏



柿崎 実 氏



菅 篤司 氏



佐藤 忠久 氏



木村 清貴 氏



佐々木 喜一 氏



高橋 大 氏



佐藤 功 氏



堀田 賢逸 氏



土田 百合子 氏



齋藤 光司 氏



佐藤 誠洋 氏



塩田 勉 氏



阿部 正夫 氏

市政を担う 34人の議員が誕生

横手平鹿8市町村が合併し10月1日に誕生した、新「横手市」の市議会議員一般選挙の投票が、10月23日に市内99カ所の投票所で行われ、午後8時15分から横手体育館で即日開票されました。

横手市議会議員一般選挙投開票結果

【単位:人・%】

区分	男	女	計
当日の有権者数	40,807	46,371	87,178
当日の投票者数	28,894	32,280	61,174
期日前投票者数	5,140	6,942	12,082
投票者数	34,034	39,222	73,256
投票率	83.40	84.58	84.03

地域名	有権者数	投票者数	投票率
横手	32,492	25,918	79.77
増田	7,159	5,855	81.79
平鹿	12,087	10,524	87.07
雄物川	9,150	7,999	87.42
大森	6,342	5,648	89.06
十文字	11,602	9,831	84.74
山内	3,669	3,293	89.75
大雄	4,677	4,189	89.57





(上)新しく生まれ変わった東部斎場
(右)広々とした休憩室も完備



【統一利用料金】

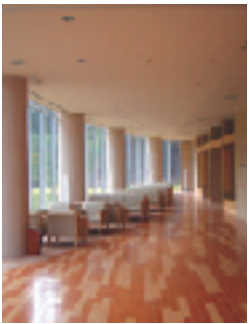
種 別	単 位	使用料の額	
		横手市民	他市町村住民
13歳以上の者	1体につき	5,000円	20,000円
13歳以下の者(小学生以下の者)	1体につき	4,000円	17,000円
死胎児	1体につき	3,000円	10,000円
上肢下肢	上肢下肢	3,000円	10,000円
葬儀場(横手市南部斎場のみ)	葬儀1回につき	2,000円	8,000円

横手平鹿広域市町村圏組合が平成15年度から元判場地内(現在の東部斎場付近)に建設を進めてきた新しい東部斎場がこのほど完成し、11月17日に竣工式が行われ、翌日の18日から供用を開始します。

これまでの斎場は各室のスペースが狭く、また、老朽化が進んでいたため利用者の方に不便をおかけしてまいりました。新しい斎場は鉄筋コンクリート一部2階建て、建築面積1、426㎡、延べ床面積1、372㎡で各室とも十分な広さを確保したほか、火葬炉をこれまでより1基多い3基とし、全館空調設備完備となっています。

現在、横手市には東部斎場、南部斎場、西部斎場の3施設があります。市町村合併により従来の地域割りは撤廃され、希望される施設の利用が可能となりました。また、これまで施設毎に格差があった料金も全施設統一料金となっていますので、併せてお知らせします。

お問い合わせは、環境課(☎3512184)まで。



明るく開放的なロビー

環 境

東部斎場が完成

17年11月18日から利用開始

税 務

◆税証明書などの交付申請の際は◆

身分証明書の提示が必要になります

不正な証明書の取得を防止するため、税証明書などの交付申請の際は、申請者の身分を確認する証明書を提示していただくことになりました。

なお、12月末までは、周知期間として従来の方法で本人確認をすることもありますが、平成18年1月1日からは、身分証明書の提示がない場合、税証明書の発行や軽自動車の登録廃車などの手続きは出来ませんので、忘れずにお持ちください。

●身分証明書の提示が必要な場合

(日)市税の所得証明(月)課税証明(火)納税証明

(水)固定資産税関係の証明の請求や閲覧

●身分証明書の提示がいらない場合

(日)軽自動車の車検用納税証明(月)法人の営業証明書

●問合せ 横手市民税課(☎32-2510)、資産税課(☎32-2517)、納税課(☎32-2518)

●身分証明書として認められるもの

運転免許証、旅券、住民基本台帳カード、健康保険証、納税通知書、年金手帳、船員手帳、海技免状、猟銃・空気銃所持許可証、戦傷病者手帳、無線従事者免許証、身体障害者手帳、療育手帳、官公庁職員身分証明書、写真のある社員証及び学生証、外国人登録証明書、これらと同様の書類

平成18年度

保育園・幼稚園 入園申込みを開始

街からあなたへ
行政情報便
05.11.01

■保育園

- ・対 象 保護者が仕事や病気などで、日常児童を保育できない家庭の0歳から小学校入学前の乳幼児
- ・期 間 11月1日(火)～12月28日(水)
- ・申込み 地域局における窓口は下記のとおりですが、いずれの地域局でも入所申し込みができます
- ・決 定 入所決定は来年3月となります

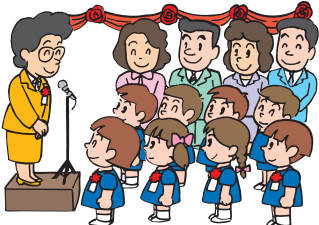
※申込書は各保育所にも設置しています。
問合せは、各地域局または下記へ
横手市役所大森庁舎 子育て支援課
☎26-2113 内線(3521・3522)

下鍋倉保育所	問合せ先 ・平鹿地域局(☎24-1114) ・雄物川地域局(☎22-2157) ・大森地域局(☎26-4030)
吉田保育所	
浅舞感恩講保育園	
樽見内保育園	
醍醐保育園	
沼館保育園	福祉保健課へお申し込みください。
里見保育所・2歳児～	
福地保育所・3歳児～	へき地保育所においては、保育所または福祉保健課へお申し込みください。
館合保育所・3歳児～	
大沢保育所・3歳児～	
大森保育園	
川西保育所	
白山保育所	へき地保育所においては、保育所または福祉保健課へお申し込みください。
前田保育所・3歳児～	

■幼稚園

- ・受 付 10月1日から受付を開始しています
- ・対 象 満3歳以上の小学校入学前の幼児であれば誰でも入園できます
- ・申込み 入園を希望する幼稚園へお申し込みください

平成18年度の保育園・幼稚園への入園申込みが始まりました。市には、33の保育所と4つの幼稚園があり、どの施設へも入園が可能です。申込書は各地域局や保育所に設置してありますので、入園を予定されている方は、忘れずにお申込みください。

横 手 幼 児 園	問合せ先 ・横手地域局(☎32-2710) 福祉保健課、各公民館、保健センター、交流センターに設置してある申込書に記入し、第一入所希望保育所へお申し込みください。 
横 手 マ リ ア 園	
ア ソ カ 保 育 園	
明 照 保 育 園	
白 梅 保 育 園	
和 光 保 育 園	
相 愛 保 育 園	
常 盤 保 育 園	
む つ み 保 育 園	
旭 保 育 園	
金 沢 保 育 園	
みいりの保育園	

ま す だ 保 育 園	問合せ先 ・増田地域局(☎45-4637) ・十文字地域局(☎55-2255) ・大雄地域局(☎56-5061) ・山内地域局(☎53-2172)
十 文 字 保 育 所	
三 重 保 育 所	
植 田 保 育 所	
睦 合 保 育 所	
たいゆう保育園	子育て支援センターへお申し込みください。
さんない保育園	

上 宮 第 一 幼 稚 園	(☎32-6075)	問合せ先 各幼稚園へ。
上 宮 第 二 幼 稚 園	(☎33-2755)	
こ ひ つ じ 幼 稚 園	(☎42-3881)	
土 屋 幼 稚 園	(☎32-8817)	

ミスりんご3人が決定

■恒例の「りんごまつり」を開催(増田)

10月9日、恒例のりんごまつりがが真人公園を会場に行われ、ミスりんご3人が選出されました。

今年で40回を数えるコンテストには、横手市を中心に秋田市や湯沢市などから16人が出場。りんごのような明るい容姿・態度を基準に審査が行われ、第40代のミスりんごに、木村沙緒利さん(美郷町)、播磨佳奈恵さん(雄物川)、藤井愛さん(増田)の3人が選ばれました。3人は来年1月からの1年間、横手市のキャンペーンガールとして、観光や物産等のPR活動に参加する予定です。



皮の長さを競う「りんご皮むき競争」

このほか、リンゴの唄コンクールやりんご皮むき競争、三平そば早食い競争などが行われ、数々のイベントで終日にぎわいを見せました。



第40代ミスりんご。左から播磨さん、木村さん、藤井さん



ぶどうの収穫方法を学ぶ明海大学の留学生

留学生ら東北の秋を満喫

■「東北・秋の収穫体験2005」(横手・山内)

10月8日から3日間、千葉県浦安市にある明海大学に通う留学生が横手を訪れ、母国や千葉県では触れたことのない秋の東北ならではの生活を体験しました。

この取り組みは、国際交流の推進を目的に旧横手市と山内村が平成7年から共同で実施しているもので、今回訪れたのは、中国や韓国、ネパール国籍の学生11人。横手地域と山内地域の家庭にそれぞれホームステイしながら、地域の農園でりんごやぶどう、いものこの収穫を体験、秋の味覚を満喫しました。



ゴールを目指し、一斉にスタート

本気でやる農業体験ツアー

■俳優・永島敏行さんが稲刈り体験(十文字)

毎年恒例となった俳優の永島敏行さん一行の「本気でやる農業体験ツアーinじゅうもんじ」が、10月9日に十文字町新関地内において行われました。

秋晴れの中、一行35人と地元の参加者は、稲刈りやはさ掛けなどといった農作業に、一緒に汗を流しました。稲刈り作業を満喫した永島さんは「今年の収穫量は少ないようですが、味は良さそうですね」と、手作りの稲の感触を確かめながら、うれしそうに話してくれました。



稲刈り体験で汗を流した永島敏行さん(右)

■産業文化祭を開催

(大雄)



10月16日、大雄のふれあいホール周辺にて「2005大雄地域産業文化祭」が開催されました。晴天の中、会場には農産物や加工品、特産品の即売テント等が立ち並び、たくさんの来場者で賑わいました。また、納豆汁の無料配布コーナーには、行列ができ、来場者は秋の味覚に舌づみを打っていました。

■園児がいも掘り体験

(山内)



10月13日、さんない保育園のひまわり組の皆さんがさつまいも掘りを体験しました。普段食べ慣れた甘くておいしいさつまいもも、自分で掘るのは初めてという子どもたちばかり。土を深く掘ったり、長く伸びたツルを引っ張ったりしながら、恵みの秋を体いっぱいに感じていました。

■お寿司をどうぞ

(十文字)



10月18日、十文字地域の料飲組合(佐藤文夫会長)の皆さんが、特別養護老人ホーム「憩寿園」を訪問し、お寿司やいものご汁などの料理をプレゼントしました。入所者らは、目の前で行われた寿司職人による実演を眺めながら、できたてのお寿司を満足そうに味わっていました。

■雨の中を力走

(大森)



10月8日、県南地区の有カスパーが主催する「S&Bちびっこマラソン大会」がリゾート村周辺を会場に行われました。あいにくの雨の中、県内各地から参加した264人の小学生たちは、跳ねた泥で背中を真っ黒にし、ずぶ濡れになりながらも、一生懸命にゴールを目指しました。

■死亡事故ゼロ1,500日

(雄物川)



死亡事故ゼロ1500日を達成したとして9月28日、雄物川町役場で県と県警察本部から表彰状が伝達されました。雄物川町では平成13年8月13日に東里地内の町道で発生した死亡事故以来、死亡事故ゼロが続いており、9月21日で1500日を達成。県内では大雄村に続いて2番目に長い記録です。

■記念大会を開催

(平鹿)



吉田地区生涯学習センターのグランドゴルフ場が日本グランドゴルフ協会認定コースとなったことを記念する大会が、10月10日に開催されました。参加したのは、吉田地区にお住まいの皆さん約70人。「ホールポスト」と呼ばれる目標をめがけてボールを打ち込み、打数を競い合いました。

■スポーツの集い開催

(増田)



体育の日の10月10日、増田総合体育館などを会場に「スポーツのつどい」が開かれ、約300人の市民が参加しました。参加者らは、卓球やグランドゴルフ、ウォーキング、8人制バレーボールなどの種目に挑戦。子どもたちには初体験となる種目も多く、悪戦苦闘しながらも、心地よい汗を流しました。

■森づくりボランティア

(横手)



10月15日、横手南小学校裏の愛宕山に設けられた植樹林の下草刈りが行われました。水環境を守る樹木を育てるため、2年前に市民の手によって植えられたのはブナやカエデなど約500本。小雨が降るあいにくの天気の中、参加者は、木の周りに生えた雑草をカマで丁寧に取り取っていました。



共に歩んで
50年

えがおの 交差点

(大雄)

おだしまてい いち
小田嶋貞一さん(74歳)
アヤさん(71歳)

11月3日に結婚50年を迎える小田嶋さん夫妻。仲むつまじく今号の表紙も飾ってくれました。小田嶋さん夫妻は昭和30年にお見合い結婚。アヤさんは横手市黒川から大雄村に嫁入りしました。農業を営みながら生計を立て、互いに手を取り合って50年。現在は息子さんご夫婦と3人のお孫さんに囲まれた、明るくにぎやかな毎日を送っています。

「うちのかみさんは真面目で優しいから、人に頼みごとをされるのといやと言えない性格。世のため人のため、どんな仕事もこなしたよ。小言も言わず、本当にがんばった人だよ」と貞一さんはアヤさんの労をねぎらいます。

お孫さんの成長を見守ることが何よりの楽しみというお二人、野球やバレーボール、書道などで活躍する3人のお孫さんの応援に出かけることがいちばんの幸せな時間です。

「これまで大病もせず、健康でいられたことが仲良しの秘訣。温泉めぐりをしたり、孫の応援にでかけたり、これまで以上に支え合いながら、家族仲良く暮らしていきたい」と節目の喜びを語ってくれました。

◆今月の記者
大沢小学校6年
東海林 眞子さん(右)
山 原 真実さん(左)



全校児童で サツマイモを収穫

大沢小学校は雄物川地区の西側の山と森にめぐまれた自然豊かな場所にあって、グラウンドからは横手盆地が一望できます。

私たちは、10月17日に全校児童55人で学校の近くにある畑(わくわく畑)で育てたサツマイモの収穫をしました。この畑は、5月28日に全校児童が4班に別れて、サツマイモと班毎に違う野菜(キュウリ、枝豆、ジャガイモなど)の栽培に挑戦したもので、自分たちで草むしりなどをして、心をこめて育てました。

実際にサツマイモを掘ってみると、以外にいいっぱい収穫できて、ビックリ。自分の顔ぐらいの大きなサツマイモも収穫できて楽しかったです。自分たちで育て、収穫したことで、おうちの人や農家の人の大変さを実感しました。自分たちで育てたさつまいもを食べるのが楽しみです。



十文字町の特別養護老人ホーム「憩寿園」に務めて3年目の優子さん。入浴介助など、体力を必要とする仕事が多くても、入所者の「ありがとう」の一言で癒されるそうです。

- ☆自分の性格について
人見知りします。
- ☆好きな歌手は？
「ゆず」。コンサートにも行きました。
- ☆好きなタイプは？
一緒にいて楽しい人。



たかはし ゆう こ
高橋優子さん
(20歳・A型・やぎ座)

(十文字)



◆問合せ 小野原さん
a-onohara@hotmail.co.jp

「シュートが豪快に決まったときの快感は、初心者でも味わえます！」と小野原さんが語るとおり、年齢、性別を問わず誰にでも楽しめるこのスポーツ。サッカーファンはもちろんです。スポーツで汗を流したいという方は、ぜひチャレンジしてみてください。

「一般的にサッカーに比べ、狭いスペースと少ない人数でできることが魅力の「フットサル」。マスターズは、横手市内にいくつかあるチームの中でも、結成から約半年という若いチームです。

はじめは、選手兼監督である小野原篤さんの職場の仲間だけでスタートしたこのチームも、練習試合などで交流を重ね、現在は市内全域から20人以上が集まるまでにその輪が広がっています。

「フットサルが好きでたまらない」というメンバーの目下の悩みは練習場所を確保すること。同じ悩みは、市内の他のチームも抱えているそうです。人気急上昇中のスポーツでありながら定期的に練習できる設備・環境が整っていないのが実情のようです。

わがいだ 車輪 サークル紹介

フットサルサークル(横手) 「マスターズ」

一般的にサッカーに比べ、狭いスペースと少ない人数でできることが魅力の「フットサル」。マスターズは、横手市内にいくつかあるチームの中でも、結成から約半年という若いチームです。

はじめは、選手兼監督である小野原篤さんの職場の仲間だけでスタートしたこのチームも、練習試合などで交流を重ね、現在は市内全域から20人以上が集まるまでにその輪が広がっています。

「フットサルが好きでたまらない」というメンバーの目下の悩みは練習場所を確保すること。同じ悩みは、市内の他のチームも抱えているそうです。



「せわしなさ」が元気の源 ささ 笹さんご一家(増田)

親子2代で石材店を営む笹さん宅。勝也さんは地元の人気バンド「ホザネーズ」の中心人物として活躍中。奥さんの智恵子さんも子どもたちへの読み聞かせで活躍。弘子さんは婦人会活動に、子どもたちも勉学に部活動にと忙しい毎日。「皆がせわしない(忙しい)ことが元気の源。家族が笑顔で過ごせる秘訣です」と勝也さんは語ってくれました。

(後列左から)
笹千代松さん(78歳)
笹 勝也さん(47歳)
笹智恵子さん(45歳)
笹友希恵さん(17歳)
(前列左から)
笹 弘子さん(73歳)
笹智奈津さん(10歳)
笹友香理さん(13歳)

年金

納め忘れはありませんか？

口座振替をご利用ください！

保険料の納付は、手間がかからず口座から引き落としになる「口座振替」が便利です。「口座振替」はほとんどの金融機関や郵便局で利用いただけます。

お申し込みは、振り替えを希望される預貯金口座のある金融機関等へ納付書、通帳、印鑑（通帳印）をお持ちのうえ、お手続きください。

納付が困難な場合はご相談を！

失業などで収入が少なくなり、保険料の納付が困難な場合には、「保険料の免除制度」、20歳代の方で納付が困難な場合は納付が猶予される「若年者納付猶予制度」、学生の方の場合は「学生納付特例制度」があります。

黙って未納になるのではなく、まずはご相談ください。

保険料の納付は年金給付を受けるために大変重要です。納期から2年を過ぎると、その分の納付が出来なくなってしまうます。老後や万一の障害や死亡といった事故の場合に給付を受けられなくなるのではないよう、忘れずに納付しましょう。

詳しくは、お近くの地域局の市民生活課及び本庁 国保年金課（☎3512186）までお問い合わせください。



税金

国保税を忘れずに納付しましょう

国民健康保険税の収め忘れはありませんか。

納期限を過ぎても、国民健康保険税を納めないでいると市から督促状を送付します。納付相談や指導が行われても、なお滞納が続く場合には有効期限の短い短期被保険証が発行されます。納期限から一年以上滞納が続く場合には保険証を返還していただき、代わりに資格証明書が世帯主に交付されることになります。

この場合、医療機関で保険給付を受けることができません。かかった医療費を全額自己負担してもらうことになりますので、十分に注意しましょう。

納税が困難な場合は、滞納のままにせず、早めに横手市納税課（☎3212518）または各地域局市民生活課にご相談ください。

災害などやむを得ない特別な事情があると認められれば、国民健康保

険税が減税、または免除されることもあります。

国民健康保険税五期の納期限及び固定資産税四期の納期限は、11月30日（水）までとなっておりますので、納め忘れのないようご注意ください。

また、納税課では口座振替納税をお勧めしております。詳しくは、納税課及びお近くの金融機関にお尋ねください。

各地域局市民生活課 税務担当電話番号

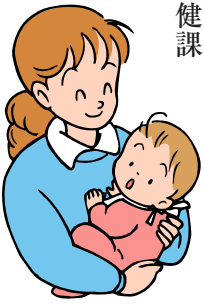
横手地域局	☎ 32-2703
増田地域局	☎ 45-5513
平鹿地域局	☎ 24-1113
雄物川地域局	☎ 22-2156
大森地域局	☎ 26-2115
十文字地域局	☎ 42-5114
山内地域局	☎ 53-2932
大雄地域局	☎ 52-3904

福祉

始まります、子育ての新サービス

育児手当

市では、お子さんの健やかな成長と人口の増加に寄与することを目的に、平成17年10月から、新たに次の児童福祉サービスを開始しました。対象と思われる方は、お近くの地域局福祉保健課へ申請書を提出してください。

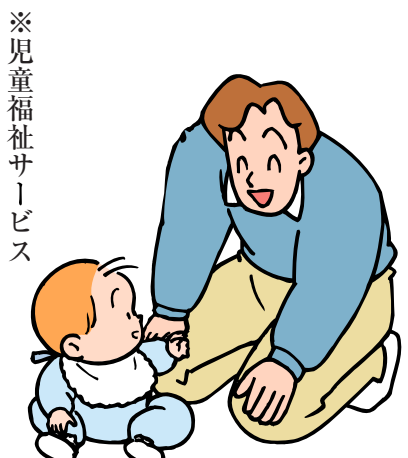


第3子以降の満3歳の誕生月までの子どもさんを養育している保護者の方に、児童1人につき月額5,000円を支給します。

ただし、乳児養育支援金を受給されている方は、対象になりません。乳児養育支援金の受給が終わりまし

父子家庭養育手当

市内にお住まいの父子家庭の世帯の義務教育修了前のお子さんを養育している保護者の方に、手当を支給します。支給額は児童1人につき5,000円、2人以上の場合は1人につき2,000円を加算した額です。ただし、児童扶養手当制度に規定する額による所得制限がありますので、ご注意ください。



※児童福祉サービスに関するお問い合わせは、お近くの地域局福祉保健課、または横手市福祉事務所子育て支援課（大森庁舎内☎2612113）へお寄せください。

生活

健康食品と正しく付き合うには

目的をはっきりさせよう

なんとなく健康によさそうだから健康食品を取っている、それでは無駄な浪費を増やしかねません。まず、健康食品を利用する目的が次のどれに該当するか考えてみましょう。①栄養の補助（主としてビタミン・ミネラル）、②病気の予防（ポリフェノールなどの抗酸化物質など）、③病気の治療補助（ハーブ類など）、

④ダイエット、⑤体力増強。

①の場合摂取量を守れば問題はないでしょう。①以外の場合では科学的な裏づけが必要です。ただし、動物実験などの基礎研究だけではヒトに対する効果を証明したことにはなりません。特に③④⑤が目的の場合

とで徐々に情報が増えることで科学的根拠が不十分である限り、広告でいわれているような劇的な効果は期待できません。

実際に利用する場合には？

高価な健康食品が効果的とは限りません。期待する効果と費用が見合うかどうかを考えたうえで、まず少量から購入すべきです。副作用の出



る可能性もあるのですが、体調の良いときに注意しながら利用し始めた方がよいでしょう。もし体調が悪化すればすぐに中止し、医療機関を受診してください。また、健康食品のなかには医薬品との相互作用により、医薬品の効果を弱めたり強めたりするものがあります。病気の治療中の人は利用する前に主治医に相談してください。

情報

お知らせのページ

お知らせ



秋の火災予防運動を実施

火災の発生が多くなるこの季節。11月6日から12日までを「秋の火災予防運動」実施期間とし、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐ活動を全県一斉に行います。県民の皆さん、命を守る7つのポイントとして、次のことを心がけましょう。

△3つの習慣▽

- 寝たばこは、絶対しない
- ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- △4つの対策▽
- 住宅用火災警報機を設置する
- 防災製品を使用する

しあわせ実感男女フォーラム

お互いの個性を認め合う「男女共生社会」の実現を目指すフォーラムです。映画「阿弥陀堂だより」の上映や、瀬地山角さんによる講演「お笑いエンター論〜人と人とのかがやく未来へ〜」が予定されています。一緒に男女共生社会について考えてみませんか。

日時 11月5日(土) 正午開場

場所 県児童会館

参加料 無料(要申し込み)

○住宅用消火器を設置する

○お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

～県総合防災課から～

11月は冬タイヤ装着月間

11月に入ると、いつ雪が降っても不思議ではありません。また、道路はいつ凍るかわかりません。この季節は、道路の路面状況の変化が激しく、毎年夏タイヤ使用によるスリップ事故やノロノロ運転による渋滞が発生し、道路利用者の大きな負担となっています。自身身の安全のため、みんなの安全のために、早めの冬タイヤ装着をお願いします。

～湯沢河川国道事務所から～

催し



小学生の税に関する習字展

11月11日から17日は「税を考える週間」です。市内の小学生の作品を展示していますので、ぜひお立ち寄りください。

期間 11月3日(木)～17日(木)

場所 横手サテータ1階

問合せ 横手税務署 総務課

☎3216090

問合せ 秋田市役所男女共生・次世代育成支援室

☎018186612141

羽州街道フォーラム2005

菅江真澄の歩いた風景から地域活性化の源を探り、地域づくりと観光振興に役立てることを目的としたフォーラムです。前秋田県立博物館館長の富樫泰時氏による「菅江真澄の風景」と題した講演やスライド映写、パネルディスカッションなどを予定しています。

没後20年伊勢正義展開催中

大館市出身で、新制作派協会の創立会員として活躍した伊勢正義氏の没後20年を記念する展示会です。50年以上にわたる画業を約70点の作品で紹介します。

期間 12月4日(日)まで

時間 午前9時30分～午後5時

場所 秋田県立近代美術館

観覧料 一般800円
学生600円
小・中学生400円

問合せ 秋田県立近代美術館

☎3318855

秋田県高等学校総合文化祭

「萌えいづる力燃やせ文化の灯をテーマに、各種展示会、発表会が県内各地で行われており、この総合開会式が横手市民会館で多数の高校生の参加のもと開催されます。式典の後、優れた活動をしている部、同好会の紹介が行われますので、市民の皆さんも日頃の芸術文化活動の成果をご覧ください。

期間 11月27日(日)まで

開会式 11月11日(金)午後1時

問合せ 秋田県高等学校文化連

日時 11月12日(土)

会場 午後1時～4時30分

会場 かまくら館

問合せ NPO法人秋田岩手横軸連携交流会

☎019169112333

横手市小中学校音楽発表会

横手市内の小・中学生が、合唱や合奏など、クラブや部活動で練習した成果を発表します。

日時 11月25日(金)

場所 午前10時～午後4時

場所 横手市民会館

問合せ 旭小学校 向井

☎3611020

女性センターYパルまつり

女性センターを利用している自主サークルで組織する「Yパル利用団体連絡協議会」の皆さんが、日頃の活動の成果を発表します。各種芸能発表、作品展示、バザーなどのほか、元国会議員の川保健二郎さんによる講演があります。

日時 11月11日(金)・12日(土)

場所 午前10時～午後3時

場所 市女性センター

問合せ (横手市本町3130) 市女性センター

担当 松本、浦部

☎3313995

羽後交通のバス停留所 名称が変わりました

10月1日から、羽後交通バス路線の停留所の名称が次の表のとおり変更となっています。乗り降りの際は十分ご注意ください(※表記の変更等、軽微なものは掲載を省略させていただきます。例：樋の口→樋ノ口)。

地域名	変更前	変更後
横手	市役所前	横手地域局前
	交流センター前	市役所前
	技術専門学校前	養護学校前
増田町	増田役場前	増田地域局前
平鹿町	尾勝田橋	小勝田橋
	J A平鹿町前	新町
大森町	大森役場前	大森地域局前
十文字町	ニュータウン宝竜	宝竜町
山内	山内村役場前	山内地域局前
	南郷保育所前	学習交流センター前
	粕小瀬	粕子瀬
大雄	大雄村住宅前	東団地前
	大雄村役場前	大雄地域局前

問合せ 羽後交通横手営業所 ☎32-2265

横手市民バドミントン大会

市町村合併を記念し、第1回横手市民バドミントン大会を開催します。

日時 11月27日(日)

対象者 午前9時から開会式
横手市在住の方、または横手市に勤務・通学されている方

場所 横手体育館(旧広域圏民体育館)

申込・問合せ先 横手体育館

☎3312102

横手市交流美術展

市内各地域の芸術文化団体會員の作品を一同に展示しますので、ぜひご覧ください。

期間 11月11日(金)～13日(日)

場所 午前10時～午後5時

場所 秋田県南部老人福祉総合エリア

問合せ 市教育委員会生涯学習課(雄物川庁舎内)

☎2212155

国指定重要無形民俗文化財「保呂羽山霜月神楽」



霜月神楽は、保呂羽山波宇志別神社に伝わる神事で、1200年以上の歴史があり、純神道の湯立神楽としては日本最古のものです。毎年、11月7日の夕方から、古式にのっとり三十三の神事が夜を徹して行われます。歴史的神楽の世界をぜひご覧ください。

問合せ 大森地域局生涯学習センター ☎2614073

講習・講座



うつ病に関する講座

秋田県の自殺率は、10年連続で全国1位です。自殺と深い関わりがある「うつ」について、正しい知識や情報を学んでみませんか。

日時 11月17日(木)

場所 午後1時30分～4時30分

講演 湯沢グランドホテル

①「うつ病を理解する」

②「うつ病と上手につきあうために」

問合せ 秋田県雄勝地域振興局福祉環境部企画福祉課

☎018317316155

地域づくり公開講座

「川を基調としたまちづくり」がテーマです。過去に何度も洪水災害に見舞われた岩手県旧川崎村の人々の取り組みについての講演やパネル展示を行います。

日時 11月8日(火)午後2時

場所 湯沢市文化会館

問合せ 湯沢河川国道事務所地域づくり相談室

☎018317315300

パーキンソン病患者さんのためのフラワーアレンジメント教室

新たな趣味を見つけるきっかけや、生活向上のお手伝いになることを願い、教室を開催します。

日時 11月26日(土)午後1時

場所 県南部男女共同参画センター

持ち物 花きりハサミ、または料理用ハサミ

受講料 無料

申込み 11月11日(金)まで、日本イライリリー(株)渡辺(☎022171218060)まで

募集



市立横手病院職員募集

募集人数

理学療法士 1人
作業療法士 1人
臨床検査技師 1人

応募資格

・昭和55年4月2日以降に生まれた方
・通勤に支障のない範囲に居住できる方

報酬

日給6,100円(社会保険あり)
履歴書に保育士免状の写しを添えて市人事課または各地域局地域振興課へ提出してください

ビハラー横手職員募集

募集人数

看護職員 3人
介護職員(ヘルパー2級以上) 9人
調理員 2人
歯科衛生士 1人

試験場

市立横手病院4階会議室

応募期限

11月25日(金)
市立横手病院総務課

問合せ

☎32-5001

十文字保育所臨時保育士募集

募集人数

1人
保育士資格を有する方

雇用期間

平成17年11月28日

ファミリー・サポート会員募集

最近、仕事と育児の両立に悩む母親や、在宅育児で強い孤独感を感じる母親が増えています。ファミリー・サポート・センターは、仕事や子どもを伴えない用事などで困っている「ファミリー会員」と、その手助けをしてくれる「サポーター会員」とを結ぶ役割をしています。現在、サポーター会員として約100人が登録しており、温かい人の輪が広がっています。両会員は随時募集していますので、子育てのお手伝いをしてくださる方のご連絡をお待ちしています。ファミリー会員希望の方もお気軽にご相談ください。

問合せ 市ファミリー・サポート・センター

☎35-7211

・センター

・相談

・女性の人権ホットライン

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・無料法律相談

・法律に関するさまざまな問題について不安や悩みを抱えている女性を対象に、弁護士が相談に応じます。

日時 11月16日(水) 午後1時～3時

定員 4人(一人30分程度、予約が必要です)

場所 市市民会館研修室

問合せ 県中央男女共同参画センター相談室

☎018-83617846

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部

問合せ 横手調停協会

☎32-4130

・健康の駅トレーニングセンター

・調停無料相談会

・交通事故、家庭内暴力など、さまざまな心配事について、裁判所調停委員が相談に応じます。関係書類をご持参ください。

日時 11月17日(木) 12月8日(木)

場所 午前10時～午後3時 秋田地方・家庭裁判所横手支部



市民主催の催し等をお知らせするコーナーです



第15回横手マンドリンクラブ定期演奏会
日時●11月5日(土)午後6時30分開演
場所●横手市民会館(南町)
入場料●500円
問合せ●荻田☎32-9438

すこやか福祉まつり2005 ～すこやか健康フェア～
日時●11月6日(日)午前10時30分から
場所●すこやか横手(横山町)
内容●バザー、模擬店、介護・福祉車両体験ほか
問合せ●すこやか横手☎33-7777

ナンの館 月例将棋大会
日時●11月6日(日)午前10時から
場所●軽食喫茶「ナンの館」(十文字町梨木)
会費●1,000円(昼食付き)
問合せ●佐藤☎090-3365-2720

出雲さとみ第3回箏曲演奏会
日時●11月23日(水)午後3時30分開演
場所●ふれあいセンターかまくら館(中央町)
入場料●2,000円
問合せ●出雲☎32-7055

とっぴんばらりのプー 第60回 昔語りの会
秋の夜長、子どもたちとの語らいを。
日時●11月26日(土)午後1時30分から
場所●こうじ庵(鍛冶町)
問合せ●尾形☎32-0630

健康の駅トレーニングセンターでは、11月6日(日)および13日(日)を臨時休館日とさせていただきます。

訂正とおわび
9月下旬から10月にかけて各世帯に配布した印刷物の記載内容に誤りがありました。次のとおり訂正し、おわびいたします。

横手市郵便番号一覧の1ページ「鍛冶町」は、「鍛冶町」の誤りでした。また、合併に伴い変更になった地区として2ページ「大雄六町東」および3ページ「十文字町谷地新田」とありますが、この2地区は従来どおり変更ありません。

市民ガイドブック生活便利帳の防災避難場所一覧の電話番号で、4ページ「増田高等学校45-2037」は「45-2073」、5ページ「大森コミュニティセンター126-211」は「26-13290」、「山内学習交流センター153-530」は「53-15200」の誤りでした。また、37ページ母子寡婦福祉資金貸付事業の問い合わせ先「秋田県南部福祉事務所☎32-13294」は「市各地域局福祉保健課または子育て支援課☎26-2113」の誤りでした。

笑顔がいっぱい



ぶら

横手 VOL.1

増田ふれあいプラザ(まんが美術館)

今月から始まった「ぶらり横手」では、8市町村の魅力ある施設や観光名所等を紹介していきます。1回目は、増田地域の増田ふれあいプラザ(まんが美術館)です。

ふれあいプラザは、平成7年10月、全国では初めて「まんが」をテーマにした美術館としてオープン。増田地域出身の漫画家矢口高雄氏の監修により建設された。館内には、国内外の著名な漫画家の原画を常時展示。そのほか、矢口氏のアトリエ(作業現場)を再現したコーナー、まんがの単行本や週間漫画等を自由に読むことができるコーナーが用意されていて、まんが文化とその魅力を存分に味わうことができる。また、春の大型連休や夏休み期間中には、特別企画展も開催されており、国内でも数少ない多様な漫画文化を紹介する施設として親しまれている。

ふれあいプラザには、まんが美術館のほか図書館も併設されている。

500人収容のコンベンションホール、大小の研修室もあり、子どもから大人までたくさんの人がさまざまな目的でここを訪れている。取材当日も地元中学校の定期演奏会や増田地域センターのミニ企画展などが行われていたため、玄関ホールからたくさんの人だかりができていた。

今年7月には開館10年で来場者が100万人を突破。一年を通して、たくさんの催し物が予定されていて、常ににぎわいを見せる増田ふれあいプラザ。今後も新市の観光拠点施設として、また、世界に向けたまんが文化の発信基地として大いに活用されそうです。市民の皆さんもぜひこの機会にご来館を。



スロープで構成された美術館内

増田ふれあいプラザ(まんが美術館)

- 休館日 毎週月曜日(ただし月曜日が祝祭日の場合は翌日)
- 開館時間 午前9時から午後5時(午後4時30分まで入館ください)
- 入館料 無料

〒019-0701
横手市増田町増田字新町285
☎0182(45)5556 ☎0182(45)5560

